パレット保育園・大岡山
2023年度自己評価表

2024.02.29

評価項目　1－1－1

事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）を周知している

［ねらい］・理念・ビジョン、基本方針を達成するためにそれを職員や利用者等の関係者がわかるように周知しているか
・それを職員の日頃の行動に結びつけるための取り組みを行っているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている	☑	・保育理念等が記載されているハンドブックの配布・保育理念、保育方針とスタッフの使命の掲示 ・園内会議やmtg時に、実際の事例などと結びつけ、より身近なものとして感じられるよう工夫して話すなどしている	ハンドブック・しおり・ホームページ・事業計画書
2	事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている	☑	・ 見学会や進級説明会での説明。	しおり・ホームページ

評価項目　1－1－2

経営層（運営管理者含む）は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている

［ねらい］・経営層は、理念等を実現するため、自らの役割と責任を職員にわかりやすく伝えているか
・経営層は、理念等を実現するために、方向性を示しリーダーシップを発揮しているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	経営層は、事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けて、自らの役割と責任を職員に伝えている	☑	・運営本部会議、施設長会議、園内会議での役割・責任の確認 ・園内会議、mtgなどで伝達の際は、自分の言葉で、現在の状況やこれに対する取り組みがもたらす結果などをわかりやすく伝え、個々が理解の上で役割や責任を担っていけるよう工夫している	会議議事録・ハンドブック・運営要項・保育マニュアル
2	経営層は、事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けて、自らの役割と責任に基づいて職員が取り組むべき方向性を提示し、リーダーシップを発揮している	☑	運営本部会議・施設長会議での確認・運営要項でのお知らせ	会議議事録・ハンドブック・運営要項・保育マニュアル

評価項目　1－1－3

重要な案件について、経営層（運営管理者含む）は実情を踏まえて意思決定し、その内容を関係者に周知している

［ねらい］・重要な案件については、組織として決定する手順をあらかじめ定めているか
・職員や利用者等に意思決定過程の透明性を図っているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	重要な案件の検討や決定の手順があらかじめ決まっている	☑	運営本部会議・施設長会議での決定、園内会議での周知	会議議事録・施設長会議議事録・園内会議議事録
2	重要な意思決定に関し、その内容と決定経緯について職員に周知している	☑	・園内会議・mtg・スタッフ面談での周知　・全体周知前に・buddymtgを行い、納得のできる説明となるよう事前に内容、伝え方を検討し伝達するなどしている	園内会議議事録・ミーティングノート・運営要項・buddymtg議事録
3	利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容と決定経緯を伝えている	☑	掲示・配信・運営委員会・情報配信・入園（進級）説明会や懇談会での周知	掲示物・運営委員会議事録の掲示配信・アプリ上のお知らせ欄・入園（進級）説明会の会議議事録・懇談会議事録

カテゴリー1 について　リーダーシップと意思決定

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・運営本部会議で決定した事項を施設長会議、園内会議、週mtg・昼礼・ミーティングノート等で職員に周知しているシステムが徹底している。 毎日昼礼をおこなうことにより、その日の子どもたちの様子・お迎えの時間・送迎者・午後の流れ・明日のシフト・アレルギーの有無等確認し、疑問点や不明なことが直ぐに解決できるようになっている。	・園内での会議・mtgの機会を増やし、より良い園運営や保育に繋げていく。伝え方・メモの取り方には更に留意し情報が正確に一度で伝えられる工夫をしていく。 経営層と現場の意見の相違が発生しないように、更に精度を上げていく必要がある。

評価項目　２－１－１

事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している

［ねらい］・利用者や職員の意向、地域の福祉ニーズや福祉事業全体の動向、事業所の経営状況などを、様々な機会をとらえて積極的に把握・検討し、対応すべき課題を抽出しているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者アンケートなど、事業所側からの働きかけにより利用者の意向について情報を収集し、ニーズを把握している	☑	個人面談・懇談会・行事等の事後アンケートでの情報収集	個人面談アンケート・懇談会議事録・行事アンケート・駐輪アンケート・進級アンケート・ICT化アンケート
2	事業所運営に対する職員の意向を把握・検討している	☑	スタッフ面談・園内会議・週mtg・昼礼での把握・検討	スタッフ面談シート　園内会議議事録・週mtg議事録・昼礼クラスノート
3	地域の福祉の現状について情報を収集し、ニーズを把握している	☑	行政からの通知や地域の協議会での情報収集	区からのメール　通知書・地域の区立保育園からの通知書
4	福祉事業全体の動向（行政や業界などの動き）について情報を収集し、課題やニーズを把握している	☑	行政からの通知や地域の協議会での情報収集	区からのメール通知書・地域の区立保育園からの通知書
5	事業所の経営状況を把握・検討している	☑	本部運営会議・施設長会議での経営状況報告	施設長会議議事録　配布資料
6	把握したニーズ等や検討内容を踏まえ、事業所として対応すべき課題を抽出している	☑	個人面談・懇談会・運営委員会での要望を検討・対応、入園(進級)説明会で出た意見を園内会議で検討・対応	運営委員会議事録・園内会議議事録（3月）

評価項目　２－２－１

事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けた中・長期計画及び単年度計画を策定している

［ねらい］・事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けた事業計画や予算が策定されているか
・その計画や予算は現場や利用者の意向、地域福祉のニーズや事業所の課題等を踏まえたものとなっているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	課題をふまえ、事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けた中・長期計画を策定している	☑	中期計画・事業計画・安全計画の作成	中期計画・事業計画・安全計画
2	中・長期計画をふまえた単年度計画を策定している	☑	法人本部と施設長との面談での次年度の計画の作成・中期計画・事業計画・安全計画の作成	園ミーティング議事録・面談時議事録・施設長会議議事録・中期計画書・事業計画書
3	策定している計画に合わせた予算編成を行っている	☑	運営本部会議での作成・施設長面談での計画確認・長期計画・中期計画・事業計画・安全計画の作成	運営本部会議議事録（本部保管）・施設長面談資料・長期計画書・中期計画書・事業計画書

評価項目　２－２－２

着実な計画の実行に取り組んでいる

［ねらい］・策定した計画に基づいて、進捗状況に応じ見直しを行いながら、目標達成に向けて取り組んでいるか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けた、計画の推進方法（体制、職員の役割や活動内容など）、目指す目標、達成度合いを測る指標を明示している	☑	法人本部と施設長との面談での目標と指標の決定・事業計画書・園目標の作成	面談議事録・中期計画書・事業計画書・スタッフ面談シート
2	計画推進にあたり、進捗状況を確認し（半期・月単位など）、必要に応じて見直しをしながら取り組んでいる	☑	法人本部との年に2回の面談での取り組み・年間カリキュラムの自己評価を・事業報告書の自己評価	面談議事録・年間計画・事業計画書・自己評価

カテゴリー2 について　事業所を取り巻く環境の把握・活用及び計画の策定と実行

良いと思う点	改善する必要があると思う点
中期計画書・事業計画書の作成をして事業所が目指していることを明確化し、PDCAサイクルによって次年度への目標を作成している。 園目標をスタッフ全員で考え、一年の目標を決定している。	会社理念・ビジョンや基本方針がさらに保育士の考えに浸透するように定期的に振り返りを行う機会を作っていく。 1年の目標・取り組みや自己評価をさらに皆で話し合い改善できるようにしていく。

評価項目　３－１－１

社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを周知し、遵守されるよう取り組んでいる

［ねらい］・事業所が社会的な役割を果たすために、社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを、職員に対して周知・徹底しているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	全職員に対して、社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理（個人の尊厳を含む）などを周知し、理解が深まるように取り組んでいる	☑	ハンドブック、マニュアル、運営要項の読み合わせ、誓約書の提出	ハンドブック・マニュアル・運営要項・誓約書
2	全職員に対して、守るべき法・規範・倫理（個人の尊厳を含む）などが遵守されるように取り組み、定期的に確認している	☑	園内会議・昼礼での確認	ハンドブック・マニュアル・運営要項

評価項目　３－２－１

利用者の意向（意見・要望・苦情）を多様な方法で把握し、迅速に対応する体制を整えている

［ねらい］・事業所内外の苦情解決制度や相談窓口を機能させるとともに、様々な機会をとらえて利用者の意向を把握し、組織全体で迅速に対応する体制を整えているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	苦情解決制度を利用できることや事業者以外の相談先を遠慮なく利用できることを、利用者に伝えている	☑	準備会・進級説明会での周知、苦情受付ダイヤル・意見箱の設置	しおり・意見箱・掲示物
2	利用者の意向（意見・要望・苦情）に対し、組織的に速やかに対応する仕組みがある	☑	意見箱の設置・お客様相談センターの設置・苦情処理マニュアルでの確認	苦情受付書・苦情処理マニュアル

評価項目　３－２－２

虐待に対し組織的な防止対策と対応をしている

［ねらい］・虐待の防止と早期発見、早期対応を行う体制を、組織として整えているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、虐待が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に防止対策を徹底している	☑	園内研修での研修・毎日の振り返りタイム	研修資料・園内会議議事録・日誌
2	虐待を受けている疑いのある利用者の情報を得たときや、虐待の事実を把握した際には、組織として関係機関と連携しながら対応する体制を整えている	☑	児童虐待対応マニュアルの実施・品川児童相談所・品川区子育て支援センターへの連絡	児童虐待対応マニュアルでの対応

評価項目　３－３－１

透明性を高め、地域との関係づくりに向けて取り組んでいる

［ねらい］・地域社会への情報開示などにより透明性を高め、地域社会に開かれた組織となって、地域との関係づくりに取り組んでいるか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	透明性を高めるために、事業所の活動内容を開示するなど開かれた組織となるよう取り組んでいる	☑	HP・第三者委員の導入・第三者評価結果・園便り・会報での開示	HP・第三者評価の結果・園便り
2	ボランティア、実習生及び見学・体験する小・中学生などの受け入れ体制を整備している	☑	ボランティア受入時マニュアルの実施・保育にあたっての留意事項の確認・誓約書への捺印	ボランティア受入時マニュアル・保育にあたっての留意事項書・誓約書

評価項目　３－３－２

地域の福祉ニーズにもとづき、地域貢献の取り組みをしている

［ねらい］・事業所が有している機能や福祉の専門性を活かしながら、関係機関と連携して地域の一員としての役割を果たすための取り組みを行っているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	地域の福祉ニーズにもとづき、事業所の機能や専門性をいかした地域貢献の取り組みをしている	☑	訪問保育指導・戸外活動での地域の方との交流・見学会時の育児相談	巡回保育記録・お客様エントリーシート
2	事業所が地域の一員としての役割を果たすため、地域関係機関のネットワーク（事業者連絡会、施設長会など）に参画している	☑	地域協議会、区内研修への参画	協議会資料・研修報告書
3	地域ネットワーク内での共通課題について、協働できる体制を整えて、取り組んでいる	☑	地域協議会への参加	協議会会議資料

カテゴリー3 について　経営における社会的責任

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・ハンドブックなどを利用し、会議など全員が集まる場で、社会人・保育士としての役割などの確認をおこなっている。 区立保育園より定期的に保育の中に入っていただき同じ保育士という目線での指導を受けることができ、子どもの発達や現在の保育の悩みなどを共有し改善策を一緒に考える時間を作っていただけている。	・更なる地域との交流の機会を増やしていく。園庭の近隣園との交流や園庭の貸し出し。

評価項目　4－1－1

事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる

［ねらい］・事業所が目指していることの実現を阻害するリスクを洗い出し、必要なリスクマネジメントの対策をとっているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	事業所が目指していることの実現を阻害する恐れのあるリスク（事故、感染症、侵入、災害、経営環境の変化など）を洗い出し、どのリスクに対策を講じるかについて優先順位をつけている	☑	危機管理マニュアル・不審者対応マニュアル・感染症予防マニュアルに沿った実践・防疫休暇規程	危機管理マニュアル・不審者対応マニュアル・感染症予防マニュアル・防疫休暇規程
2	優先順位の高さに応じて、リスクに対し必要な対策をとっている	☑	危機管理マニュアルに沿った優先順位での実践	危機管理マニュアル
3	災害や深刻な事故等に遭遇した場合に備え、事業継続計画（BCP）を策定している	☑	危機管理マニュアルの実践・災害掲示板での報告・安否確認サービスの導入	危機管理マニュアル・災害掲示板・安否確認サービス
4	リスクに対する必要な対策や事業継続計画について、職員、利用者、関係機関などに周知し、理解して対応できるように取り組んでいる	☑	避難訓練、会議での周知・安否確認サービスの登録・緊急掲示板での現状報告・園内研修での徹底	避難訓練の計画書・危機管理マニュアル・運営要項・安否確認のテストメール・しおり・園内研修議事録
5	事故、感染症、侵入、災害などが発生したときは、要因及び対応を分析し、再発防止と対策の見直しに取り組んでいる	☑	園内会議、昼礼での見直し・避難訓練・事故報告書の回覧・感染症発生時の保護者への掲示配信・感染症拡大防止のための玄関対応・園内消毒の徹底	園内会議議事録・避難訓練・事故報告書・事故防止マニュアル・掲示物・感染症予防マニュアル・感染症カレンダー・登園許可書

評価項目　4－2－1

事業所の情報管理を適切に行い活用できるようにしている

［ねらい］・事業所に必要な情報を適切に収集、整理した上で、組織的に管理・保護し、活用を図っているか
・事業所で扱っている個人情報の取り扱いについて、規程・体制を整備し、必要な対策を講じているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	情報の収集、利用、保管、廃棄について規程・ルールを定め、職員（実習生やボランティアを含む）が理解し遵守するための取り組みを行っている	☑	入社研修・ハンドブックの読み合わせ・誓約書への捺印・園内研修での再確認	研修資料・ハンドブック・誓約書・園内研修議事録
2	収集した情報は、必要な人が必要なときに活用できるように整理・管理している	☑	鍵付きの書庫での保管・パスワードつきのアプリの使用	園児情報書類
3	情報の重要性や機密性を踏まえ、アクセス権限を設定するほか、情報漏えい防止のための対策をとっている	☑	パスワード付きのデータ保存	パスワード付きのデータ
4	事業所で扱っている個人情報については、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえ、利用目的の明示及び開示請求への対応を含む規程・体制を整備している	☑	準備会や入園説明会での説明・誓約書への捺印	個人情報に関する同意書・誓約書

カテゴリー4 について　リスクマネジメント

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・事故や感染症について、毎日昼礼・ミーティングノートで周知し情報を回覧し直ぐに理解が深まるように皆で自己研鑽に努めている。 ・個人情報保護について、毎年テストを行い適切な管理ができるよう努めている。 ・安全計画を作成して、リスクマネジメントを行っている。スタッフは安否確認サービスにより災害が起きた場合全員の安否が確認できる体制を整えている。	・ケーススタディなど、実践的な事故防止、感染予防を学ぶ機会を更に増やしていきスタッフ全員が知識を深めていけるようにする。

評価項目　5－1－1

事業所が目指していることの実現に必要な人材構成にしている

［ねらい］・理念・ビジョン、基本方針の実現に必要な人材確保や配置を行っているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	事業所が求める人材の確保ができるよう工夫している	☑	HPでの募集・福利厚生、休日確保の提案	HP・ハンドブック
2	事業所が求める人材、事業所の状況を踏まえ、育成や将来の人材構成を見据えた異動や配置に取り組んでいる	☑	スタッフ面談・buddyミーティング・年間を通しての育成計画の実践	スタッフ面談シート・スタッフ面談議事録・buddyミーティング議事録

評価項目　５－１－２

事業所の求める人材像に基づき人材育成計画を策定している

［ねらい］・事業所として求める人材像を具体的に定め、それに基づくキャリアパスを職員へ周知しているか
・事業所のキャリアパスと事業所の人材育成計画が整合しており、職員のキャリアアップを支援しているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望（キャリアパス）が職員に分かりやすく周知されている	☑	契約時、年度初めの給与辞令時の説明	契約時書類・給与辞令
2	事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望（キャリアパス）と連動した事業所の人材育成計画を策定している	☑	スタッフ面談・スタッフできたかな表での計画策定	スタッフ面談シート・議事録、スタッフできたかな表

評価項目　５－１－３

事業所の求める人材像を踏まえた職員の育成に取り組んでいる

［ねらい］・事業所が目指していることの実現に適した人材の育成に向けて、個人の意向、理解度、到達状況、就業状況に合わせ、きめ細かい指導を行っているか　・指導者の支援に取り組んでいるか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	勤務形態に関わらず、職員にさまざまな方法で研修等を実施している	☑	社内研修、行政が行う研修、園内研修への参加・スタッフ面談時での指導	研修案内・研修報告書・園内研修議事録・スタッフ面談シート・スタッフできたかな表
2	職員一人ひとりの意向や経験等に基づき、個人別の育成（研修）計画を策定している	☑	スタッフ面談時での確認	スタッフ面談シート・議事録、スタッフできたかな表
3	職員一人ひとりの育成の成果を確認し、個人別の育成（研修）計画へ反映している	☑	スタッフ面談を基にしての計画・研修計画	スタッフ面談シート・議事録・研修計画書
4	指導を担当する職員に対して、自らの役割を理解してより良い指導ができるよう組織的に支援を行っている	☑	新入社員への育成計画シートでの指導・ウェルカムシートでの確認・施設長研修・buddyミーティングでの支援	新入社員への育成計画・ウェルカムシート・施設長研修報告書・buddyミーティング議事録

評価項目　５－１－４

職員の定着に向け、職員の意欲向上に取り組んでいる

［ねらい］・職員の定着により組織力を発揮するために、事業所として職員の意識を把握して、意欲向上に向けた働きかけを行っているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	事業所の特性を踏まえ、職員の育成・評価と処遇（賃金、昇進・昇格等）・称賛などを連動させている	☑	スタッフ面談・スタッフできたかな表での反映・資格手当・能力開発プログラム・専門リーダー手当・処遇改善手当	スタッフ面談シート・議事録、スタッフできたかな表・給与辞令
2	就業状況（勤務時間や休暇取得、職場環境・健康・ストレスなど）を把握し、安心して働き続けられる職場づくりに取り組んでいる	☑	希望日の休暇取得、毎日の会話・声掛けでの健康チェック	ミーティングノート・buddyミーティングの議事録
3	職員の意識を把握し、意欲と働きがいの向上に取り組んでいる	☑	毎日の会話・園内研修・スタッフ面談での意欲向上	スタッフ面談シート・buddyミーティング議事録・ミーティングノート
4	職員間の良好な人間関係構築のための取り組みを行っている	☑	毎日での会話・スタッフ面談・園内会議での相談・提案	ミーティングノート、スタッフ面談シート、園内会議議事録

評価項目　５－２－１

組織力の向上に向け、組織としての学びとチームワークの促進に取り組んでいる

［ねらい］・組織力の向上に向け、職員一人ひとりの学びや気づきの共有化を図るなど、チーム力を発揮できるようどのように取り組んでいるか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	職員一人ひとりが学んだ研修内容を、レポートや発表等を通じて共有化している	☑	研修報告書での研修内容の周知	研修報告書
2	職員一人ひとりの日頃の気づきや工夫について、互いに話し合い、サービスの質の向上や業務改善に活かす仕組みを設けている	☑	ミーティングノート、振り返りﾀｲﾑ、園内会議での提案・改善	ミーティングノート、引継表・園内会議議事録
3	目標達成や課題解決に向けて、チームでの活動が効果的に進むよう取り組んでいる	☑	昼礼・園内会議での話し合い	引継ぎ表、園内会議議事録

カテゴリー5 について　職員と組織の能力向上

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・個々の目標を明確にし、その達成に向けて取り組む意識が強い・問題が発生したとき、当事者だけではなく園全体のこととして捉え、解決に向けて取り組む意思をもっている。　・自分たち自身が環境を作り出すことを理解し、より良い環境作りに貪欲に取り組んでいる。 ・会議前にやりたいこと・やった方がよいと思うことを提出してもらいタイムスケジュールを作成し作業が円滑におこなえるように又達成感が味わえるようにしている。	・保育力のさらなる向上を目指していく。 ・異年齢保育の充実・全体への周知の徹底により園全体で保育にあたれるようにする。

評価項目　6－1－1
利用希望者等に対してサービスの情報を提供している

［ねらい］・サービスを選択するための情報が、利用者に届くように工夫して提供しているか
・パンフレットやホームページ等の存在のみを評価するものではない

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用希望者等が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している	☑	HP、しおりでの情報提供、見学会での質疑応答	HP、しおり、Q＆A
2	利用希望者等の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものにしている	☑	HP、しおり、コドモンでの内容表記	HP,しおり、コドモン
3	事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している	☑	HPでの情報提供・行政へのしおりの送付	HP、行政からのメール
4	利用希望者等の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している	☑	月に1度の見学説明会への案内、対応・電話での個別対応	お客様シート
5	事業所のサービス利用が困難な場合には、理由を説明したうえで、他の相談先紹介など支援の必要に応じた対応をしている	☑	保育サービス課・病児保育への案内	案内物・掲示物

サブカテゴリー1　サービス情報の提供 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・保育園の情報を積極的に公開し、ホームページは毎月更新して最新の情報提供を行っている。 ・見学説明会では園の特色や内容をできる限りわかりやすく紹介、説明しご納得の上で申込みができるようになっている。	・事業所でのサービス利用が困難な場合の例をより多く想定し様々な角度からサポートできるよう、相談先の情報（病児保育・一時保育）をより多く共有できる体制を整えていく。

評価項目　6－2－1
サービスの開始にあたり保護者に説明し、同意を得ている

［ねらい］・サービス開始時に、保護者の状況に応じたサービス内容の説明をしているか
・十分な説明をしたうえで、保護者の意向を確認し、納得を得ているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を保護者の状況に応じて説明している	☑	準備会、進級説明会でのしおりを使った説明	しおり
2	サービス内容について、保護者の同意を得るようにしている	☑	サービスの内容説明・利用契約書への捺印・入園時同意確認書	しおり・利用契約書・入園時同意確認書
3	サービスに関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している	☑	入園時・同意確認書への捺印・慣らし保育日程表への記入	入園時・同意確認書・慣らし保育日程表

評価項目　6－2－2
サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている

［ねらい］・サービス開始時の環境変化による影響を緩和する取り組みをしているか
・子どもがサービスを終了する場合、子どもや保護者の不安を軽減するための取り組みをしているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービス開始時に、子どもの保育に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している	☑	慣らし保育の日程表作成・個人カルテ、健康カルテでの把握	慣らし保育の日程表・個人カルテ・健康カルテ
2	利用開始直後には、子どもの不安やストレスが軽減されるように配慮している	☑	園児や保護者に合わせた慣らし保育の提案	慣らし保育の日程表・コドモン連絡帳・コドモン登降園管理
3	サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている	☑	次の施設への不安が軽減できるような声掛け、行事へのお誘い	引継表・コドモン連絡帳・年賀状

サブカテゴリー2　サービスの開始・終了時の対応 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・入園の際、1組ずつの準備会を行い、園の状況や環境をしっかり見ていただき、保護者への説明・同意を得て入園いただいている。また、保育の細かい様子や保護者の情報、求めている事などを把握し、柔軟に対応している。 ・慣らし保育について、お子様の状況と保護者の方の状況を合わせての柔軟な提案、対応をおこなっている。 ・ｻｰﾋﾞｽ終了後も、行事のお誘いをするなど、お子様の成長を共に喜び保護者の方とお話しすることの出来る機会を設けている。	コロナ禍では、行事のお誘いができなかったため、年賀状送付の対象児を拡げ、育ちの連続性を感じ取りながら、成長を喜び、道端で会った時などの声掛け等もおこなったが、今後は行事のお誘い等実践していくようにする。

評価項目　６－３－１

定められた手順に従ってアセスメント（情報収集、分析および課題設定）を行い、子どもの課題を個別のサービス場面ごとに明示している

［ねらい］・保育をするうえで必要な子ども個人の情報をどのように把握しているか
・子どもの状況に応じたアセスメントの手順や見直しの基準が確立しているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どもの心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し把握している	☑	引継表での記録・コドモンでの生活状況の記録・成長発達記録	引継表・コドモン・成長発達記録
2	子どもや保護者のニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	☑	個人別月案、個人面談での記録	個人別月案・個人面談シート
3	アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	☑	成長発達記録の定期的な記録	成長発達記録

評価項目　６－３－２

全体的な計画や子どもの様子を踏まえた指導計画を作成している

［ねらい］・全体的な計画や子どもの実態、子どもを取り巻く状況（保護者の意向を含む）をどのように取り入れ、指導計画を作成しているか
・個別的な計画を作成するしくみがあり、子どもの状況に応じて作成、見直しをしているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	指導計画は、全体的な計画を踏まえて、養護（生命の保持・情緒の安定）と教育（健康・人間関係・環境・言葉・表現）の各領域を考慮して作成している	☑	年間計画、月案の作成	年間計画・月案
2	指導計画は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況（保護者の意向を含む）の変化に即して、保育の過程を踏まえて作成、見直しをしている	☑	個人別月案の作成、自己評価	個人別月案
3	個別的な計画が必要な子どもに対し、子どもの状況（年齢・発達の状況など）に応じて、個別的な計画の作成、見直しをしている	☑	個別支援計画の作成、自己評価	個別支援計画　気になる子ファイル
4	指導計画を保護者にわかりやすく説明している	☑	入園、進級説明会での説明・園便り・クラス便りのお知らせ	入園、進級説明会での議事録・園便り
5	指導計画は、見直しの時期・手順等の基準を定めたうえで、必要に応じて見直している	☑	1ヶ月に1回の月案の見直し・3ヶ月に1回の年間計画の見直し	月案・年間計画

評価項目　６－３－３

子どもに関する記録を適切に作成する体制を確立している

［ねらい］・職員が、子どもの状況の変化等をどのように記録しているか
・具体的な保育内容や子どもの変化等が適切に記録されているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子ども一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある	☑	個人別月案の作成・成長発達記録	個人別月案・成長発達記録
2	指導計画に沿った具体的な保育内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	☑	個人別月案の作成・成長発達記録	個人別月案・成長発達記録

評価項目　６－３－４

子どもの状況等に関する情報を職員間で共有化している

［ねらい］・子どもに関わる情報を職員間でどのように共有化しているか
・日々の子どもの変化等をどのような方策で共有化しているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	指導計画の内容や個人の記録を、保育を担当する職員すべてが共有し、活用している	☑	個人別月案の作成時の確認の署名・振り返りタイムでの園児の情報共有	個人別月案・日誌
2	子どもや保護者の状況に変化があった場合の情報について、職員間で申し送り・引継ぎ等を行っている	☑	受け入れ時や引継ぎ時の確認	引継表
3	子ども一人ひとりに対する理解を深めるため、事例を持ち寄る等話し合う機会を設けている	☑	振り返りタイムでの園児の情報共有・クラス会議・園内会議時確認	個人別月案・日誌・園内会議議事録

サブカテゴリー３　個別状況に応じた計画策定・記録 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・個別に成長発達を記録できるので、子ども達一人ひとりの発達や園での様子を詳しく記録するとができる。 ・園内会議・昼礼・週ミーティングなど園児の情報を職員間で共有できる機会が多いので、職員全員が全園児の情報を知ることができ適宜意見交換ができる。	・保護者の方に分かりやすく指導計画を説明する機会として、今後入園説明会時に書面での配信をしたが、今後は説明の場も設けていきたい。行事の際の導入など掲示物（コトバの森・PSN掲示・運動会進行表掲示）によりお知らせしたが、言葉を添えていく機会を増やしていく。

評価項目　６－４－１
子ども一人ひとりの発達の状態に応じた保育を行っている

［ねらい］・一人ひとりの子どもの発達の過程をどのように把握しているか
・集団での生活の中で子ども一人ひとりを尊重した援助をしているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	発達の過程や生活環境などにより、子ども一人ひとりの全体的な姿を把握したうえで保育を行っている	☑	発達成長記録に沿った個人別月案や日誌の作成	発達成長記録・月案・日誌・クラス報告（コドモン・会議）
2	子どもが主体的に周囲の人・もの・ことに興味や関心を持ち、働きかけることができるよう、環境を工夫している	☑	園内会議での環境設定の話し合い振り返りタイムでの環境の見直し	園内会議議事録・日誌・昼礼・週mtg議事録・ミーティングノート・クラス報告（コドモン・会議）
3	子ども同士が年齢や文化・習慣の違いなどを認め合い、互いを尊重する心が育つよう配慮している	☑	園内会議・昼礼・週mtg議事録・振り返りタイムでの園児情報の共有	園内会議議事録・リーダー会議議事録・引継表・日誌
4	特別な配慮が必要な子ども（障害のある子どもを含む）の保育にあたっては、他の子どもとの生活を通して共に成長できるよう援助している	☑	園内会議・昼礼・週mtg議事録・　クラス報告などでの情報共有	園内会議議事録・昼礼・クラスノート・週mtg議事録・日誌・気になる子ファイル
5	発達の過程で生じる子ども同士のトラブル（けんか・かみつき等）に対し、子どもの気持ちを尊重した対応をしている	☑	園内研修でのｹｰｽｽﾀﾃﾞｨ　双方への対応	運営要項・引継表・保育マニュアル・事故報告書
6	【5歳児の定員を設けている保育所のみ】小学校教育への円滑な接続に向け、小学校と連携を図っている	☑	児童要録の提出・保幼小連絡会への参加	児童要録

評価項目　６－４－１ について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・発達記録を月に1度必ず記入しているため、個々の発達についてしっかりと把握し、確認しながら保育をすることができている。 ・毎日昼礼を行うことで、その日の子どもの様子を共有することができ、スタッフ一丸となって保育にあたることができている。	・子どもたちが主体的に遊べることのできる環境については、さらなる工夫をしていきたい。コーナー保育・少人数保育を充実させていく。

評価項目　６－４－２
子どもの生活が安定するよう、子ども一人ひとりの生活のリズムに配慮した保育を行っている

［ねらい］・子どもの生活の連続性に配慮した保育を行っているか
・子どもの状態を保護者と保育所で共有することができているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	登園時に、家庭での子どもの様子を保護者に確認している	☑	視診・連絡帳の確認・保護者の方への声掛け	連絡帳（ICT）・引継表
2	発達の状態に応じ、食事・排せつなどの基本的な生活習慣の大切さを伝え、身につくよう援助している	☑	日常生活の声掛け・月案、日誌での振り返り・成長発達記録に基づいた記録・個別での対応	月案・日誌・成長発達記録
3	休息（昼寝を含む）の長さや時間帯は子どもの状況に配慮している	☑	日誌、睡眠チェック表での振り返り・個別での対応（午前寝）	日誌・睡眠チェック・連絡帳
4	降園時に、その日の子どもの状況を保護者一人ひとりに直接伝えている	☑	園での様子の詳細の声掛け	引継表

評価項目　６－４－２ について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・登園時の受け入れは必ず視診をし、保護者の方と一緒にお子様の健康状態の確認をおこなっている。 ・何か気になること（変化）があった場合は、家庭での状況や変化の有無、リズムの見直しなどの相談をしながら、より良い環境を目指している。乳児は午睡・食事を個々に合わせ一斉におこなうのではなく少人数でおこなっている。	合同保育中の受け入れ時の視診は、重ならないように留意し保育に当たるスタッフ受入れのスタッフの役割分担をしっかり意識し、子どもたちが安全に過ごせるようにより注意していく。

評価項目　６－４－３
日常の保育を通して、子どもの生活や遊びが豊かに展開されるよう工夫している

［ねらい］・子どもの生活や遊びが豊かに展開されるよう、環境や取り組みにどのような工夫をしているか
・教育の5領域に即した取り組みを、子どもの年齢や発達の状態に応じて行っているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どもの自主性、自発性を尊重し、遊びこめる時間と空間の配慮をしている	☑	コーナー保育の工夫・あそびや玩具を自分で選べる環境	園内会議議事録・昼礼・週mtg事録・クラス会議議事録
2	子どもが人と関わる力を養えるよう援助している	☑	月案、日誌の作成・振り返りタイムでの話し合い・地域の方への積極的な挨拶	月案・日誌
3	子ども一人ひとりの状況に応じて、子どもが言葉（発声や喃語を含む）や表情、身振り等による応答的なやり取りを楽しみ、言葉に対する感覚を養えるよう配慮している	☑	一人ひとりの思いの共感・代弁、月案、日誌の作成・あんしょうことばカードの活用・パレット学習タイム・コトバの森の活用	月案・日誌・あんしょうことばカード・パレット学習タイム教材
4	子どもが様々な表現を楽しめるようにしている	☑	月案、日誌の作成・いっしょにダンス、うたあそび、えかきリズムの活用・運動プログラム	月案・日誌・コトバの森・運動プログラム実践書
5	子どもの心身の発達が促されるよう、戸外・園外活動（外気浴を含む）を実施している	☑	月案、日誌の作成・園庭・裏庭の活用	月案・日誌・戸外活動、散歩連絡表
6	生活や遊びを通して、子どもが自分の気持ちを調整する力を育てられるよう、配慮している	☑	月案、日誌の作成・一人ひとりの気持ちを丁寧に汲み取り保育する。コトバの森	月案・日誌・保育マニュアル

評価項目　６－４－３ について

良いと思う点
・保育者自身が子どもたちにとって環境の一部ということを自覚して、常にモデルとなるように所作等意識するようにしている。・園庭、裏庭等、恵まれた環境を生かして、主活動以外の時間にも外に出て、十分に身体を動かして遊ぶことができる。また、季節の変化を感じるられる自然が身近にあるため、主体的に遊べ発展させやすい環境になっている。（幼虫→蛹→成虫→観察）

改善する必要があると思う点
・環境整備（砂場・土を増やす）などおこない、遊び込める環境の更なる充実を図る。
・更なる戸外活動での充実を図り職員同士でアイディアを出し合い保護者の提供範囲を広げていく。

評価項目　６－４－４
日常の保育に変化と潤いを持たせるよう、行事等を実施している

［ねらい］・子どもが興味を持ち、協力して進められる行事をどのように実施しているか
・行事の実施に対する保育所の考え・目的は何か

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	行事等の実施にあたり、子どもが興味や関心を持ち、自ら進んで取り組めるよう工夫している	☑	園会議、行事会議での細かい打ち合わせ	行事会議議事録
2	みんなで協力し、やり遂げることの喜びを味わえるような行事等を実施している	☑	行事会議での細かい打ち合わせ	行事会議議事録
3	子どもが意欲的に行事等に取り組めるよう、行事等の準備・実施にあたり、保護者の理解や協力を得るための工夫をしている	☑	見学会、準備会での行事の案内・行事前の掲示・行事後のアンケート	お知らせ・しおり・行事アンケート

評価項目　６－４－４ について

良いと思う点
・子どもたちが行事を楽しみにして、期待感をもって行事に向けて取り組んでいること。
・行事に対して、子どもはもちろん、保護者や保育者も、「楽しみたい」という思いが強く、みんなで協力して作り上げている、という意識をもっていること。
・行事後のアンケートなどでいただいたご意見を参考に、次年度のより良い実施に向けてすぐに改善に向けて検討を始められている。

改善する必要があると思う点
今までの様式にこだわらず、園児や保護者が楽しむことができるように新しい行事の提案を常に考えていく。

評価項目　６－４－５
保育時間の長い子どもが落ち着いて過ごせるような配慮をしている

［ねらい］・保育時間の長い子どもがくつろげるような工夫をしているか
・保育時間が長くなることにより保育形態や担当職員が変わっても、子どもが楽しく過ごせるようにしているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	保育時間の長い子どもが安心し、くつろげる環境になるよう配慮をしている	☑	月案での長時間にわたる保育欄の作成	月案
2	保育時間が長くなる中で、保育形態の変化がある場合でも、子どもが楽しく過ごせるよう配慮をしている	☑	月案での長時間にわたる保育の作成・担任から遅番への細かい引継ぎ	月案・引継表

評価項目　６－４－５ について

良いと思う点
・長時間保育の子どもの様子を園全体で共有し、状況に応じた保育をおこなっている。
・朝夜の延長時間帯は、少人数保育となるので、、個々に合わせた遊びとしている。また、特別感が味わえるものにし、より愛着関係が築けるように工夫している。

改善する必要があると思う点
スタッフ数も2名となるため、より安全に遊べる内容となるように、静的遊びへの促しを徹底していく。

評価項目　6－4－6
子どもが楽しく安心して食べることができる食事を提供している

［ねらい］・年齢等にあった調理方法や食習慣に応じた食事を提供しているか
・食育の推進にむけた取り組みを行っているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれるような雰囲気作りに配慮している	☑	乳児は一斉に食事を開始しない。時にはBGMを流す。月案、日誌の作成	月案・日誌
2	メニューや味付けなどに工夫を凝らしている	☑	物語メニュー、郷土料理の導入・旬の食材を使用しそのものの味が感じられるように薄味にしている。	献立表・食材表
3	子どもの体調（食物アレルギーを含む）や文化の違いに応じた食事を提供している	☑	食べ物アレルギー対応食の実施・郷土料理の導入	献立表
4	食についての関心を深めるための取り組み（食材の栽培や子どもの調理活動、保護者や地域の多様な関係者との連携等）を行っている	☑	年齢に合った食育の導入・食育マップの掲示・野菜栽培	食育の指導計画書・食育マップ

評価項目　6－4－6 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・食育では、食物に対しての興味関心が高まっている。また、給食スタッフとの交流も多く作り手の顔が見えることが食への興味に繋がっている。 年長児は毎年野菜の栽培をおこなうことで苦手な野菜もおいしく食べることができている。 ・一人ひとりの食べ具合や咀嚼に合わせて、保護者の方、給食スタッフ・保育者が話をする機会を適宜設け園児に合った食事を提供できるようにしている。 ・年齢に合った食事・物語メニューや郷土料理の導入により園児・保護者の食への興味関心を持てる環境を整えている。	栽培する野菜の種類を増やし、食べるためだけでなく切って中身を見たり、スタンプにしたりできるようにする。 ・食育の機会を更に増やして、食に興味を持つように促していく。

評価項目　6－4－7
子どもが心身の健康を維持できるよう援助している

［ねらい］・子どもを病気や怪我から守る取り組みを行っているか
・専門機関や保護者との連携をどのように行っているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どもが自分の健康や安全に関心を持ち、病気やけがを予防・防止できるように援助している	☑	・感染症発症時保護者向けた情報配信 ・絵本などで身体についての興味関心を高める・再発防止を参考にした声掛け・手洗いうがいの励行	事故の振り返りシート・報告書・タイムスケジュール表・掲示物・コドモン配信
2	医療的なケアが必要な子どもに、専門機関等との連携に基づく対応をしている	☑	園児健診時の医師からの診断、相談	児童健康台帳
3	保護者と連携をとって、子ども一人ひとりの健康維持に向けた取り組み（乳幼児突然死症候群の予防を含む）を行っている	☑	お家での園児の様子の情報共有・睡眠チェック・午睡後の検温	引継表・コドモン
4	子どもの入退所により環境に変化がある場合には、入所している子どもの不安やストレスが軽減されるよう配慮している	☑	慣らし保育の延長	ミーティングノート・コドモン連絡帳

評価項目　6－4－7 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・事故が起こってしまったときには、その日の昼礼で再発防止を話し合い、全体で情報を共有、再発防止に努めている。 環境の改善は迅速におこなえるようにしている。アルコールは保育の流れを考慮し設置し、必要に応じ蓋つきのごみ箱やティッシュをそばに置き衛生面に留意している。 保護者の不安を取り除くため、登降園時のお話の時間を保育に支障がない限り十分にとっている。 ・嘱託医による年に2回の園児健診により園児の身体の様子を把握し、保護者の方に伝えている。 ・0歳児は5分に1回、1・2歳児は10分に1回顔や体に触れ、体勢や顔色を見ながらの睡眠チェックを徹底している。	乳児運動プログラムをさらに活用し、体幹を鍛えていけるような保育を提供し、体づくりを助長していく。乳幼児の病気への知識をさらに深めていく。

評価項目　６－４－８
保護者が安心して子育てをすることができるよう支援を行っている

［ねらい］・保護者の個々の事情に応じた子育て支援を行っているか
・園で実施する保育活動に対し、保護者の理解や参加を促しているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	保護者には、子育てや就労等の個々の事情に配慮して支援を行っている	☑	準備会、個人面談での家庭環境の情報把握・延長保育での対応	個人カルテ・健康カルテ・慣らし保育の日程表・個人面談シート
2	保護者同士が交流できる機会を設けている	☑	親子レクリエーション、夏祭り、運動会、発表会での交流・進級説明会、個人面談、懇談会での子育ての相談としていたが、コロナウイルス感染拡大防止のため	しおり・行事出欠表
3	保護者と職員の信頼関係が深まるような取り組みをしている	☑	親子レクリエーション、夏祭り、運動会、発表会での交流・進級説明会、個人面談、懇談会での子育ての相談	しおり・行事出欠表
4	子どもの発達や育児などについて、保護者との共通認識を得る取り組みを行っている	☑	個人面談での園での様子のお伝え、お家での様子の聞き取り・日常での園児情報共有	個人面談シート・引継表
5	保護者の養育力向上のため、園の保育の活動への参加を促している	☑	行事への参加の提案・パレット学習タイムの保育参観、公開保育の提案	しおり・行事出欠表・保育参観出欠表

評価項目　６－４－８ について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・日頃から、保護者と職員間での会話の機会が多く、登降園時のお話の中で相談を受けたり、悩みを感じアドバイスをさせていただくことができる ・保護者の育児の悩みが軽減できるように、子育てポケット等育児情報や給食のレシピ等の情報を配信・配布している。	行事などの際、お子様との時間を楽しんでもらえるよう、保護者の方にも参加いただける演目を設け、子どもたちが保護者の活躍を見たり、保護者同士が一体感を感じられる場としてきたが、コロナ禍ではなかなか集まっての行動ができなかったため、今後更なる交流ができるように行事等を考えていく。

評価項目　６－４－９
地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている

［ねらい］・子どもの生活の幅を広げる視点から、地域とのかかわりをどのように考えているか
・子どもが地域とかかわる機会をどのように設けているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	地域資源を活用し、子どもが多様な体験や交流ができるような機会を確保している	☑	園近隣の公園	戸外活動・散歩連絡表
2	園の行事に地域の人の参加を呼び掛けたり、地域の行事に参加する等、子どもが職員以外の人と交流できる機会を確保している	☑	卒退園生や近隣の方への夏祭り招待・近隣保育園との交流	日誌・指導計画書

評価項目　６－４－９ について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・毎年七夕の笹を提供していただいたり、不要となったオムツや玩具を届けに来てくださる方もおり、地域の方のご支援をいただきながら運営をしている。 ・公園で声掛けを行ったり散歩中に挨拶をしたりして、地域の方との触れ合いを大切にしている。	・近隣保育園・老人ホームとの交流会を企画していく

評価項目　６－５－１
子どものプライバシー保護を徹底している

［ねらい］・日常の中で、どのように子どものプライバシーの保護をしているのか
・組織としての規定やしくみに則って行動しており、属人的な対応になっていないか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	子どもに関する情報（事項）を外部とやりとりする必要が生じた場合には、保護者の同意を得るようにしている	☑	個人情報の取り扱いに関する同意書への捺印	個人情報の取り扱いに関する同意書
2	子どもの羞恥心に配慮した保育を行っている	☑	おむつ替え時の衝立・園内研修での見直し	園内研修議事録

評価項目　６－５－２
サービスの実施にあたり、子どもの権利を守り、子どもの意思を尊重している

［ねらい］・サービス提供の中で、子どもの権利を擁護し、意思を尊重しているか
・子どもと保護者の価値観等を考慮し、その人らしい生活を尊重しているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	日常の保育の中で子ども一人ひとりを尊重している	☑	月案・日誌の作成・園内研修での見直し・昼礼・週mtg	月案・日誌・運営要項
2	子どもと保護者の価値観や生活習慣に配慮した保育を行っている	☑	入園準備会での家庭での様子の聞き取り・クラス会議、園会議での情報共有	個人カルテ・健康カルテ・慣らし保育の日程表・昼礼・クラスノート・週mtg・園内会議議事録
3	虐待防止や育児困難家庭への支援に向けて、職員の勉強会・研修会を実施し理解を深めている	☑	児童虐待対応マニュアルの活用・人権についての研修	児童虐待対応マニュアル・人権擁護のためのセルフチェックリスト

サブカテゴリー５　プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・入園時に捺印して頂く個人情報の取り扱いに関する同意書に基づいた方法で一人ひとりに合ったプライバシーの保護を徹底している。 ・行政が行う研修に参加し、園内研修の充実を図り、こどもの権利を擁護する保育を行っているか振り返る機会を作っている。	定期的に子どもたちの権利について考え話し合えるように更に園内研修での機会を増やしていく。また、日々のニュースの共有もしていく。

評価項目　6－6－1
手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている

［ねらい］・業務の一定水準を確保するための手引書等を整備し、その内容に沿ったサービスを実施しているか
・業務の標準化は、対人援助の単純化や画一化をめざすものではない

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている	☑	マニュアル、規程集の活用	マニュアル・規程集
2	提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている	☑	園内研修、振り返りタイムでの見直し・昼礼・週mtgでの共有	運営要項・日誌・しおり・昼礼・クラスノート・週mtg議事録
3	職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している	☑	ハンドブック・手順書、マニュアルの活用・保育マニュアル	ハンドブック・マニュアル・保育マニュアル・手順書

評価項目　6－6－2
サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている

［ねらい］・業務の標準レベルを見直す仕組みを確立しているか
・よりよいサービスをめざし、職員や保護者等の意見を反映して見直しを行っているか

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている	☑	運営本部会議、園内会議での見直し	運営本部会議議事録（本部）・園内会議議事録
2	提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案、子どもの様子を反映するようにしている	☑	園内会議、・週mtg、昼礼での意見交換・提案の反映・運営委員会	園内会議議事録・昼礼・クラスノート・週mtg議事録・ミーティングノート・運営委員会議事録

サブカテゴリー6　事業所業務の標準化 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点
・園内会議、昼礼・週mtg、昼礼での話し合いや運営委員会での保護者からの意見を反映し、サービスの改善を行っている。 ・新しく入ってきた職員にはハンドブック、マニュアルや手順書の説明を行ったり、今年度初めは職員にハンドブック研修を行ったりしている。	・マニュアルや規程集は適宜読み込む時間を設けるようにしていく。 ・更に職員や保護者からの意見を反映させた基本的事項や手順書の見直しができるようにしていく。

評価項目　1

・事業所の理念・基本方針の実現を図る上での重要課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている（その1）

【課題・目標】
事業所の理念・基本方針の実現を図るための重要課題（事業計画に掲げた事項等）、そしてその課題に対して前年度に設定した目標を記載します。（重要課題の中で、前年度中に達成すべきとしていた短期的な目標を記載する。）

●2022年度園目標「園児・保護者・スタッフの少しの変化も見逃さず、ひとりひとりの気持ちに寄り添った保育をする」

〇上記の課題を抽出した理由・背景
子どもたちが安全過ごせ、保育士が安心して保育に当たれる環境が整ってきたので更に丁寧な関わりの中、保育の質の向上を目指すため。
選ばれる保育園を目指して保護者の負担を軽減し、利用しやすいサービスを提供するため。

【取り組み】
上記の目標を達成するために、前年度に行った具体的な取り組み（体制・期間・内容等）を記載します。

一人ひとりの日々の気づきを共有する場を多く設けた。
臨床心理士による巡回指導での気になる子支援
・区立保育所保育士による巡回訪問指導により保育の振り返りを定期的におこなった。

【取り組みの結果】
前年度末までの取り組みの状況や目標達成の度合いを具体的に記載します。

・日々の振り返り・定期的なクラス会議の実施・登園時の視診の徹底・臨床心理士による巡回指導により子どもたちが主体的に遊べ日々の保育が安全で安心した環境の中でおこなえるようになり、子どもとのかかわりに余裕が生まれてきた。
・スタッフは子どもたちの安全・安心で健康的な生活を確保し主体性を尊重しながら保育できた。

【振り返り（検証）・今後の方向性】
【取り組みの結果】について検証した内容と、どのように今年度の目標設定や取り組みに反映したかを記載します。

・今後も園児・保護者・スタッフが家族の一員としてお互いを認め合い、子どもたちの健やかな成長のために全員で受け止めていく。

評価項目　２

・事業所の理念・基本方針の実現を図る上での重要課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている（その２）

【課題・目標】
事業所の理念・基本方針の実現を図るための重要課題（事業計画に掲げた事項等）、そしてその課題に対して前年度に設定した目標を記載します。（重要課題の中で、前年度中に達成すべきとしていた短期的な目標を記載する。）

●保育力の向上を図る

〇上記の課題を抽出した理由・背景
・保育士にとって働きやすい環境を作り、離職率を下げ、保育者ひとりひとりを継続的に育成していくことが、園全体の保育力の向上につながると考えたため。

【取り組み】
上記の目標を達成するために、前年度に行った具体的な取り組み（体制・期間・内容等）を記載します。

研修への参加によるスキルアップ
個々の目標をより具体的なものとし、達成感を感じられるようにした。（スタッフ面談シート）
異年齢保育の充実と毎日の昼礼をおこなうことにより、クラスの垣根を超えた保育を実践し、様々な学年の現状を全員で把握することができた。
コトバの森・能力開発プログラムを通じ、保育力の向上・保育の幅を拡げることができた。

【取り組みの結果】
前年度末までの取り組みの状況や目標達成の度合いを具体的に記載します。

個々の目標について定期的に確認し達成感を味わえるようになり自信へと繋がっていった。
各スタッフの保育技量向上を目指せた。
感染症や怪我等、詳しい内容を周知することで、知識の向上を図り、保育力の向上に繋がるようにした。

【振り返り（検証）・今後の方向性】
【取り組みの結果】について検証した内容と、どのように今年度の目標設定や取り組みに反映したかを記載します。

スタッフひとりひとりの適正を見極め、適材適所で活躍できる環境を整え、それぞれの強みを共有していけるようにした。

事業所の特に良いと思う点　特に改善したいと思う点

特に良いと思う点	特に改善したいと思う点
子どもが主体的に遊びこめる環境作りに留意し、ひとりひとりの気持ちに寄り添った保育ができている。	地域との交流の場をコロナ前に戻していくこと
大きな家族の一員としてお互いの気持ちに寄り添い、お互い様の気持ちを持つことで、希望日にお休みがとりやすい。	外部研修への参加
安心安全な環境を適宜整えている。	人材（有資格者）の確保と育成